

# 令和3年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

令和2年11月13日

上場会社名 フリージア・マクロス株式会社

上場取引所 東

コード番号 6343 URL <http://www.freesiamacross-extruder.com/jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 奥山 一寸法師

問合せ先責任者 (役職名) 会計責任者 (氏名) 浅井 賢司

TEL 03-6635-1833

四半期報告書提出予定日 令和2年11月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 令和3年3月期第2四半期の連結業績(令和2年4月1日～令和2年9月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
3年3月期第2四半期	3,405	11.2	381	23.7	282	58.9	104	
2年3月期第2四半期	3,834	0.2	500	26.9	687	35.9	242	16.5

(注) 包括利益 3年3月期第2四半期 633百万円 (86.6%) 2年3月期第2四半期 339百万円 (22.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円 銭
3年3月期第2四半期	2.32	
2年3月期第2四半期	5.38	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
3年3月期第2四半期	24,192	11,711	30.5
2年3月期	22,751	11,100	30.4

(参考) 自己資本 3年3月期第2四半期 7,371百万円 2年3月期 6,926百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2年3月期				0.50	0.50
3年3月期					
3年3月期(予想)				0.50	0.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 令和3年3月期の連結業績予想(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

令和3年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響で先行き不透明なことから、適正かつ合理的な算定が困難なため、引き続き未定としております。なお、今後新型コロナウイルス感染拡大の動向を注視しながら、合理的な予想の開示が可能となった時点で、速やかに開示いたします。

## 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	3年3月期2Q	45,099,320 株	2年3月期	45,099,320 株
期末自己株式数	3年3月期2Q	93,394 株	2年3月期	93,030 株
期中平均株式数(四半期累計)	3年3月期2Q	45,006,125 株	2年3月期2Q	45,006,951 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大に伴う経済活動の停滞等の影響により、社会活動自体が縮小した結果、個人消費の減少や設備投資の先送りなど内需の減少、世界経済の下振れによる輸出の減少などが生じ、大幅に景気が悪化いたしました。第2四半期連結会計期間においては、国内外の需要回復に伴い輸出・生産が増加したものの景気回復は限定的とみられています。

当第2四半期連結累計期間において、新型コロナウイルス感染症の影響及びそれに対応する政府等の対応により、得意先との商談機会の著しい減少、納入時期等の延期等が生じたこと、及び前年同四半期においては自社開発マンションの売却を行っていたためその反動として、売上高は3,405百万円と前年同四半期に比べ429百万円

(11.2%)減少しました。また、この売上高の減少を受けて、営業利益は381百万円と前年同四半期に比べ118百万円(23.7%)減少し、経常利益は持分法による投資利益が前年同四半期に比べ337百万円減少したことを受けて282百万円と前年同四半期に比べ405百万円(58.9%)減少、親会社株主に帰属する四半期純損失は104百万円(前年同四半期親会社株主に帰属する四半期純利益242百万円)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

## イ. 製造供給事業

本事業においては、得意先との商談機会の著しい減少、納入時期等の延期等が生じた結果、押出機等の販売が伸び悩み、売上高は1,109百万円と前年同四半期に比べ152百万円減少し、セグメント損失は64百万円(前年同四半期セグメント損失42百万円)となりました。

## ロ. 住宅関連事業

本事業においては、前年同四半期においては自社開発マンションの売却を行っていたためその反動として、売上高は2,553百万円と前年同四半期に比べ279百万円減少しましたが、セグメント利益は原価低減、固定費削減の努力により399百万円と前年同四半期に比べ114百万円の減少となりました。

## ハ. 投資・流通サービス事業

本事業においては、売上高は162百万円と前年同四半期に比べ1百万円減少し、セグメント利益は32百万円と前年同四半期に比べ18百万円の増加となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ1,440百万円増加し、24,192百万円となりました。主な要因は、借入金の増加による現金及び預金の増加などによります。

また、負債は、前連結会計年度末に比べ、829百万円増加し、12,480百万円となりました。主な要因は、借入金の増加などによります。

この結果、純資産は有価証券評価差額金が増加したため、前連結会計年度末に比べ611百万円増加し、11,711百万円となりました。

## ② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前連結会計年度末より1,044百万円増加し、2,956百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動による資金の収入は、626百万円(前年同四半期は391百万円の支出)となりました。主な要因は、たな卸資産の減少などによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動による資金の収入は、24百万円(前年同四半期は793百万円の支出)となりました。主な要因は、貸付金の回収による収入などによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動による資金の収入は、393百万円(前年同四半期は248百万円の支出)となりました。主な要因は、借入金による収入などによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

令和3年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響で先行き不透明なことから、適正かつ合理的な算定が困難なため、引き続き未定としております。なお、今後新型コロナウイルス感染拡大の動向を注視しながら、合理的な予想の開示が可能となった時点で、速やかに開示いたします。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和2年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (令和2年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,928,416	2,975,617
受取手形及び売掛金	1,064,299	1,095,832
たな卸資産	4,807,124	4,796,967
その他	172,506	222,346
貸倒引当金	△27,343	△24,754
流動資産合計	7,945,002	9,066,010
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,913,200	2,936,240
機械装置及び運搬具	1,524,021	1,525,023
土地	5,400,974	5,400,976
その他	175,298	181,909
減価償却累計額	△3,269,860	△3,347,480
減損損失累計額	△262,098	△262,098
有形固定資産合計	6,481,534	6,434,569
無形固定資産		
借地権	297,891	297,891
その他	23,414	23,391
無形固定資産合計	321,305	321,282
投資その他の資産		
投資有価証券	1,063,550	1,642,429
関係会社株式	6,051,938	6,016,773
長期貸付金	574,581	406,240
繰延税金資産	84,578	82,634
その他	253,910	248,715
貸倒引当金	△24,848	△26,227
投資その他の資産合計	8,003,711	8,370,566
固定資産合計	14,806,551	15,126,419
資産合計	22,751,554	24,192,429

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和2年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (令和2年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	745,743	726,933
短期借入金	2,379,649	2,065,370
1年内返済予定の長期借入金	837,362	847,370
1年内償還予定の社債	—	20,000
未払金	231,383	338,201
未成工事受入金	11,959	34,281
未払法人税等	389,438	630,809
賞与引当金	23,270	22,680
その他	872,552	978,043
流動負債合計	5,491,358	5,663,689
固定負債		
社債	—	80,000
長期借入金	5,570,481	6,190,956
完成工事補償引当金	35,088	34,493
繰延税金負債	142,990	139,359
退職給付に係る負債	35,853	38,443
負ののれん	133,908	122,955
その他	241,164	210,752
固定負債合計	6,159,487	6,816,961
負債合計	11,650,845	12,480,651
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,077,766	2,077,766
資本剰余金	973,814	973,811
利益剰余金	4,342,172	4,215,686
自己株式	△20,144	△20,187
株主資本合計	7,373,607	7,247,077
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△451,280	121,002
繰延ヘッジ損益	—	△85
為替換算調整勘定	2,172	3,415
退職給付に係る調整累計額	1,649	486
その他の包括利益累計額合計	△447,457	124,819
非支配株主持分	4,174,559	4,339,880
純資産合計	11,100,708	11,711,778
負債純資産合計	22,751,554	24,192,429

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成31年4月1日 至令和元年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自令和2年4月1日 至令和2年9月30日)
売上高	3,834,875	3,405,346
売上原価	1,952,526	1,677,184
売上総利益	1,882,348	1,728,161
販売費及び一般管理費	1,382,009	1,346,278
営業利益	500,338	381,883
営業外収益		
受取利息	8,105	5,520
受取配当金	5,310	26,914
負ののれん償却額	10,952	10,952
持分法による投資利益	234,000	—
その他	13,179	37,829
営業外収益合計	271,548	81,217
営業外費用		
支払利息	58,742	58,423
持分法による投資損失	—	103,132
その他	25,588	19,248
営業外費用合計	84,331	180,803
経常利益	687,555	282,296
特別利益		
固定資産売却益	1,249	0
特別利益合計	1,249	0
特別損失		
貸倒損失	339	—
固定資産除却損	0	—
特別損失合計	339	—
税金等調整前四半期純利益	688,465	282,297
法人税、住民税及び事業税	199,075	228,399
法人税等調整額	△8,774	△7,046
法人税等合計	190,300	221,353
四半期純利益	498,165	60,943
非支配株主に帰属する四半期純利益	256,095	165,316
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	242,070	△104,372

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成31年4月1日 至 令和元年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 令和2年4月1日 至 令和2年9月30日)
四半期純利益	498,165	60,943
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△157,488	532,103
持分法適用会社に対する持分相当額	△1,265	40,180
その他の包括利益合計	△158,754	572,283
四半期包括利益	339,410	633,227
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	83,316	467,905
非支配株主に係る四半期包括利益	256,094	165,321

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成31年4月1日 至令和元年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自令和2年4月1日 至令和2年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	688,465	282,297
減価償却費	83,393	77,670
負ののれん償却額	△10,952	△10,952
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	3,922	△1,209
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	1,681	2,590
受取利息及び受取配当金	△13,415	△32,435
支払利息	58,742	58,423
持分法による投資損益 (△は益)	△234,000	103,132
固定資産売却損益 (△は益)	△1,249	△0
貸倒損失	339	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△234,536	△9,618
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△494,912	10,156
仕入債務の増減額 (△は減少)	48,646	△13,227
未払消費税等の増減額 (△は減少)	2,892	△19,220
その他	33,090	174,905
小計	△67,891	622,512
利息及び配当金の受取額	29,993	49,172
利息の支払額	△60,945	△58,061
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△292,279	12,971
営業活動によるキャッシュ・フロー	△391,123	626,594
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△2,400	△2,400
有形固定資産の取得による支出	△153,282	△31,099
有形固定資産の売却による収入	1,250	0
投資有価証券の取得による支出	△578,031	△13,083
関係会社株式の取得による支出	△41,970	△16,980
貸付けによる支出	△236,639	△129,702
貸付金の回収による収入	230,092	233,791
差入保証金の差入による支出	△1,575	△426
差入保証金の回収による収入	1,884	5,945
預り保証金の返還による支出	△1,118	△11,044
預り保証金の受入による収入	1,826	—
投資その他の資産の増減額 (△は増加)	△13,991	△10,564
投資活動によるキャッシュ・フロー	△793,956	24,436

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成31年4月1日 至 令和元年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 令和2年4月1日 至 令和2年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	460,723	△313,779
長期借入金の返済による支出	△688,512	△419,517
長期借入れによる収入	200,000	1,050,000
社債の償還による支出	△204,000	—
社債の発行による収入	—	100,000
セール・アンド・リースバックによる収入	10,157	—
リース債務の返済による支出	△4,051	△775
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△600	—
自己株式の売却による収入	2	—
自己株式の取得による支出	△73	△44
子会社の自己株式の取得による支出	△360	—
配当金の支払額	△22,113	△22,113
財務活動によるキャッシュ・フロー	△248,828	393,770
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,433,908	1,044,801
現金及び現金同等物の期首残高	1,625,379	1,912,016
現金及び現金同等物の四半期末残高	191,470	2,956,817

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成31年4月1日 至 令和元年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			
	製造供給事業	住宅関連事業	投資・流通 サービス事業	計
売上高				
外部顧客への売上高	1,031,543	2,747,667	55,663	3,834,875
セグメント間の内部売上高 又は振替高	230,960	85,565	109,094	425,619
計	1,262,504	2,833,232	164,757	4,260,494
セグメント利益又は損失 (△)	△42,560	514,206	14,612	486,257

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	486,257
セグメント間取引消去	14,081
四半期連結損益計算書の営業利益	500,338

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 令和2年4月1日 至 令和2年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			
	製造供給事業	住宅関連事業	投資・流通 サービス事業	計
売上高				
外部顧客への売上高	900,986	2,455,236	49,122	3,405,346
セグメント間の内部売上高 又は振替高	208,538	98,646	113,807	420,991
計	1,109,524	2,553,883	162,929	3,826,338
セグメント利益又は損失 (△)	△64,276	399,420	32,939	368,082

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	368,082
セグメント間取引消去	13,800
四半期連結損益計算書の営業利益	381,883

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。